

ネット通販のトラブル急増中！

トラブル事例

①

「おためし品」を買ったら定期購入になっていた

お試し500円！

「初回限定おためし500円」というサプリメントの広告を見て、1回試してみようと購入した。その後、注文していないのに、1ヶ月後に同じ商品が届き、高額な定価の請求書が入っていた。販売会社に電話しても繋がらない。



<ポイント！>注文時には表示内容を十分確認しよう！

- ・注文時には、規約や契約内容、返品方法などについて十分に確認しましょう。
- ・表示内容を十分確認し、注文画面の印刷や保存をしておきましょう。

トラブル事例

②

ネットで注文した商品が届かない・連絡がとれない

海外のブランドのコートをネットで申し込み、指定された口座に代金を振り込んだのに、商品が届かない。販売会社には電話が通じず、サイトに表示されていた住所も実在しないことがわかった。

品物がとどかない！



トラブル事例

③

ニセモノ・不良品が届いた

海外のブランドの財布がネットで半額で売られていたため、急いで注文して代金を振り込んだ。後日、海外から荷物が届いたが、商品は明らかにニセモノだった。サイトに表示されているメールアドレスにメールをしたが、返事がない。

<ポイント！>利用前にあやしいサイトを見分けよう！

- ・悪質な販売会社の場合、代金を振り込んだ後にお金を取り戻すのは困難なため、利用前に安全性、信頼性をしっかり確かめることが重要です。
- ・あやしいサイトの見分け方は
 - ×極端に安い
 - ×文字や文章に違和感がある
 - ×「前払い」しか選べない
 - ×問い合わせ先がフリーメール
 - ×会社概要、連絡先が不明などです。利用前によく確認しましょう。



無い商品をおもむくように装って販売する、ニセモノを本物と偽って販売するなど、悪質なサイトの被害が増えています。海外との通販は言葉の問題や法律、商習慣の違いからトラブル発生時の解決が難しい場合があります。ネット通販のトラブルを防ぐには、注文前に契約内容や信頼性をしっかりと確認することが重要です。